

2020年10月30日

各位

会社名 株式会社アルファクス・フード・システム
(コード番号: 3814 東証 JASDAQ)
問合わせ先 上席執行役員 IR・広報室室長 菊本 健司
電話番号 0836-39-5151
URL <https://www.afs.co.jp/>

大阪・焼肉食べ放題の「左近商事」に自律歩行型配膳AIロボット導入のお知らせ

株式会社アルファクス・フード・システム（本社：山口県山陽小野田市、代表取締役社長 田村 隆盛 以下 AFS）は、配膳AIロボット「サービスショット（α1型）」を左近商事株式会社（本社：大阪府泉佐野市、代表取締役社長 左近 哲也 以下左近商事）のバイキング左近 末広店様にて9月3日より導入が開始されたことをお知らせいたします。

■バイキング左近 末広店様のご紹介

配膳AIロボットが導入されたバイキング左近 末広店様は、大阪 焼肉食べ放題の老舗で、焼肉、お寿司、デザートなど約100種類以上のメニューが食べ放題で楽しめる店舗です。コースの内容も充実しており、お手軽なライトコースから、国産牛（黒毛和牛など）が食べ放題になるワンランク上のコースなどあります。また、食べ放題ながら、こだわりの美味しいお肉がリーズナブルな価格で楽しめる評判の店舗です。

■ご導入の背景

コロナ禍の非接触、接客サービスの今後におけるロボット活用に関心があった左近商事様では、扉装備の衛生面、完全自律歩行型（アンテナ工事不要）などが、他社ロボットより優れているとして、AFSの配膳AIロボットの導入を決定されました。また、ロボットに型式名称はあっても、正式な名前はなく、左近商事様とAFSとで相談しながら運用や「お客様とロボットの楽しい関係」をどう構築していくか決められたことや、それに伴うロボット頭部にあるお客様操作ディスプレイやボディーペインティングの変更なども、左近商事様の希望通りに決定できたことがロボットの安定運用（定着）につながりました。今後ともAFSでは、お客様のロボット導入に積極的にかかわり、全国の営業担当者・サポート担当者がそこで培われたノウハウを共有し、導入企業様のロボット導入推進をひいては、「お客様と導入企業様とロボットのより良い関係構築」を積極的にサポートしてまいります。

■導入レポート



導入ご担当者は、「配膳時だけでなくこのロボットが近くを通るだけでお子さまが大喜びしています。それを見ている家族のほほえましい表情が、更に導入をしてよかったと感じさせてくれます。導入して日が浅い段階ですが、もうこのロボット目当てで、連日来店していただいたお客様もいらっしゃるくらいです。機能はもちろんですが、ロボットのボディーやお客様ディスプレイを左近商事らしく、お客様に親近感を持ってもらうようにできたことが何よりも大きいです。」と話していました。



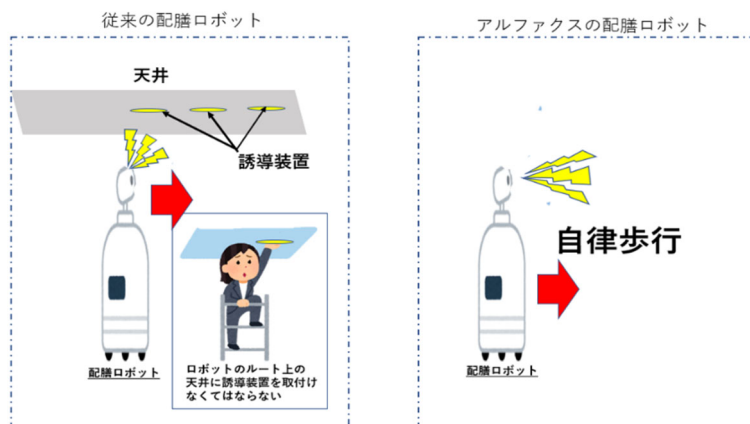
<左近商事様カスタマイズ ボディーペインティングされた配膳 AI ロボット>

<配膳AIロボットの名前募集の看板>

■配膳ロボット導入のポイント

- ・準備に期間と工事が伴う⇒自律歩行で工事いらず

今までに見た配膳ロボットの多くは、まず歩行誘導タグを天井に取り付け、配膳ロボットは天井設置のセンサーのルートに沿って歩行する方式で準備に期間や設置工事が必須となり、設置の煩雑さや設置にもコスト負担がかかることが普及の障壁となっていました。AFSの「サービスショット」は、ロボットに搭載されたAIが静止位置を記憶し、配膳時の障害物(テーブル、椅子、人、壁など)をロボットセンサーが感知しながら、AIが歩行ルートを導き出して店内を歩行するため、完全自律歩行型の配膳ロボットです。



- ・料理収納の清潔感
抗菌処理された収納BOX内に料理を入れて運ぶ、密閉型を採用しており、衛生面も考慮されています。
- ・配膳ロボット活用の多様性
配膳・下げ膳機能や、配膳ロボット自体がお客様のお席を回って追加注文を促す“おススメ機能”だけでなく、お客様注文端末オーダーシステム「テーブルショット」などAFSが提供する他のシステムと連携が可能です。
- ・お客様とロボットの楽しい関係を構築するためのアイデアに対応
配膳AIロボットを店内に溶け込ませ、お客様とロボットの楽しい関係を構築できるアイデアに柔軟に対応可能です。

◇株式会社アルファックス・フード・システム

AFS社は、1993年の創業時より一貫して外食チェーン向けに業務基幹システム「飲食店経営管理システム(R)」と勤怠集計管理システム「Timely」を主力にASP／クラウド型でトータルソリューションを提供し、大手外食チェーンを中心に導入店舗数は累計約26000店(約1,800社)で利用されています。また、手作業が前提となる食材・備品発注作業を当日在庫等に考慮して完全に自動的に補充発注できる「自動発注システム」(特許取得)を開発し、世界的な食品ロス削減に向けて提供しています。

社 名：株式会社アルファックス・フード・システム (ALPHAX・FOOD・SYSTEM CO.,LTD)

東証JASDAQ 上場 (証券コード 3814) <https://www.afs.co.jp/>

所 在 地：山口県山陽小野田市市千崎128番地 (江汐公園内)

代 表 者：代表取締役社長 田村 隆盛

事業内容：外食企業向けITシステム提供

1. ASP／クラウド型基幹業務サービス「飲食店経営管理システム(R)」の販売・サポート
2. システム機器の企画・販売
3. ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス
4. 自社製品・サービスの開発・検証を兼ねたホテル・レストランの運営

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アルファックス・フード・システム

マーケティング営業戦略部：菊本・箭島 Tel:0836-39-5151 E-mail:info_s@afs.co.jp

以上